

顛末書

名 称	第 10 回中野市豊田地域小学校統合準備委員会
日 時	令和2年2月 12 日(水) 午後6時 30 分～午後7時 55 分
会 場	豊田公民館2階会議室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・出席委員 22 名 外谷博美、神田正彦、原田孝男、加藤善彦、神田茂貞、西野和之、西野彩絵、竹内晴美、山本浩二、城本早月、小林日出夫、北原勉、中島成一、中島亨一、大山美香、西野康久、神田和幸、神田泰位、傳田友久、瀧澤里美、有賀透、両澤宏樹 ・事務局職員等 永江教育長職務代理、阿藤学校教育課長補佐兼総務係長、土屋施設係長、清野指導主事、吉越技師、宮崎主査
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 あいさつ（外谷委員長、永江教育長職務代理） 3 会議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育部会の報告について (2) 施設部会の報告について (3) 学校施設整備工事について (4) 交流事業について (5) 豊田小学校説明会について 4 その他 5 閉 会
主な質問・意見等	<p>《教育部会の報告について》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● メディアコントロールとは。 → テレビ、インターネット、ゲームなどの時間を家族と過ごすことや読書をする時間など違った有効なことに使う時間へ生活を見直すという意味で取り入れていきたいと考える。やり方は今後更に検討していく。 ● ふるさと教育を特色として進めてほしい。また、それをPTAや地域の皆さんに浸透するような形をお願いしたい。 ● クロスカントリーを行うのが困難な理由は。 → 小・中でのグラウンドの使い方が不明確なところもあるが、可能であれば実施したいと思うが未定である。 ● 一人ひとりの力を伸ばす個に応じた指導や必要に応じた少人数指導を可能にするにあたり、教員の配置にも配慮してほしい。心を育てることについて、保育園から同じ集団であがっていくため、閉鎖的な部分もあるので、一人ひとり自分の力に自信がもてるよう心を育てる面にも力を入れてほしい。 <p>《学校施設整備工事について》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 施設整備工事について、現在も生徒や先生たちに負担をかけて工事をしているのに、工期を延長していつ終わるかわからないとなると親としても心配である。子どもたちは毎日学校へ通って勉強しているので、子どもたちのことを最優先で考えて工事の段取りをして進めていってほしい。 <p>《交流事業について》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 参加予定者はどの程度を予定しているか。 → 詳細は今後、学校とも協議していきたい。 <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 通学の関係で、替佐の信号から豊井小のグラウンドの上までの間（国道 117 号）の歩道の除雪が悪いので心配である。

	<ul style="list-style-type: none">● 県から区の方へ一部歩道の除雪を依頼されているが、除雪機が大型であり歩道の幅とあっていない。小型の除雪機ならいいと思う。
今回のまとめと次回の検討事項	<ul style="list-style-type: none">● 各部会からの報告等について、それぞれ確認しました。